

グローバル女子のための

WA・ワークショップ

今後、グローバルに活躍することが期待されるアクティブな女性のための、
和の心得を身につけるワークショップを開催します。

お茶、お花、書道、着物、お香——というと、一見古風な趣を想像しますが、
「WAワークショップ」の講師陣は、和世界をモダンに進化させ、世界言語としての
クール・ジャパン的世界を展開する、まさにグローバルなWAの美意識を持つ達人たちです。
三重県の食材や伝統工芸と組み合わせた新しい「WAスタイル」を体験しませんか。

<開催概要>

- 日 程：全5回（各回120分） 平成25年12月16日（月）～2月27日（木）
- 場 所：三重テラス（東京都中央区日本橋室町2-4-1 YUITO ANNEX2階）
- 参加費：20,000円（税込） ワークショップの体験材料費を含みます
- 定 員：20名 女性限定です！
- 主 催：三重県

<申込み方法>

- 応募方法：下記応募先事務局あてに、氏名、住所、メールアドレス、電話番号を明記のうえ、メールでご応募ください。
- 応募先：三重県雇用経済部三重県営業本部担当課 eigyo@pref.mie.jp
- 申込締切：平成25年12月1日（日）23:55
応募は受付期間内とさせていただきます。先着順ではございません。
- 参加者の決定・発表：抽選のうえ、平成25年12月6日（金）に参加いただける方のみご連絡します。

<カリキュラム>

	日 程	テーマ及び講師	内 容
第1回	平成25年12月16日(月) 19時～21時	「書」 講師：啓華(書家)	今年の年賀状は筆書きに挑戦！ 三重の和紙に「鈴鹿墨」の色墨で、筆を使って 絵手紙を描きます
第2回	平成26年1月24日(金) 19時～21時	「茶」 講師：茂木雅世 (日本茶アーティスト)	お茶を急須に入れて、絵で表現！？ 「萬古焼」の急須を使って、「伊勢茶」数種類を 美味しく入れて味比べした後に、その味を墨と 筆で表現します
第3回	平成26年1月27日(月) 19時～21時	「華」 講師：花千代 (フラワーデザイナー)	三重のイメージを花を生けて表現！ 「伊賀焼」の器に、三重の自然素材（流木、枝、 木の根っこなど）を生けます
第4回	平成26年2月17日(月) 19時～21時	「香」 講師：沙里 (調香師)	三重の香りを予感・体感！ 伊勢神宮をイメージした香りや、県産ひのき・ 柑橘の香りなど、三重の香りを聞きます
第5回	平成26年2月27日(木) 19時～21時	「着」 講師：渡邊由貴 (スタイリスト)	木綿着物のコーディネート術！ 三重の木綿の着物と「伊賀くみひも」や帯によ る遊び心たっぷりの組み合わせを学びます

<お問い合わせ>

三重県雇用経済部三重県営業本部担当課 TEL：059-224-2411 E-Mail：eigyo@pref.mie.jp

< 職 師 >



「書」 啓華（書家）

2001年 16歳で師範免許取得

2013年 大師範副傳師、かな 師範助教授、ペン字 師範傳師補、習字研究社会員

【主な賞歴・活動】

2011年 第3回顔真卿生誕1300年記念書展 優秀賞

2012年 第27回全国臨書模刻展 推選、社中展 奨励賞

2010年 さいたまスーパーアリーナ内で書道教室開講、目黒区の老人養護施設で書道講師としてボランティア活動作品提供の他、ロゴデザインや映画・ドラマの題字等を手掛けるとともに、国内・海外にて書道パフォーマンス活動を行う



「茶」 茂木雅世（日本茶アーティスト）

2009年茶育指導士・煎茶道東阿部流師範。

2008年頃から東京の至るところに出没し、急須でお茶をふるまうなど、日本茶アーティストとして活動開始。

現在まで「日本茶とともに過ごす空間や時間」をイベントや音や言葉など様々な形で表現しながら活動。一方通行になりがちな煎茶の世界を双方向にすべく「煎茶を描く・書く・表現する」などの参加型のお茶会やワークショップを行いながら「飲むお茶」だけにとどまらない「感じて楽しむお茶」の世界を多くの年代の人と共有している。

監修本に「やまとなでしこお茶はじめ」FMヨコハマにてレギュラー番組「NIPPONCHA・茶・CHA」が放送中。



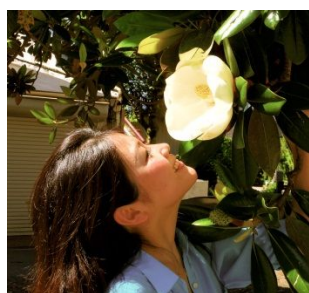
「華」 花千代（フラワーデザイナー）

1996年渡仏。パリにてフラワーデザインを学ぶ。

フランス園芸協会（DAFA）1級資格、Ecole Francais de Decoration Florale のディプロムを取得後、16区のフローリスト Piere Declercq にて1年間研修する。

帰国後、フラワーデザイナーとしてCMや映画のスタイリング、イベントや店舗ディスプレイ、ホテルなどのアドバイザーとして活躍、また2008年7月の洞爺湖G8サミットの公式晩餐会の会場装花も手がけた。

現在は花と家具のコラボレーションなど常に新しいジャンルに挑戦し続けている。



「香」 沙里（調香師、国際アロマセラピスト）

三重県桑名市に生まれる。国際認定資格を取得後、英仏伊印など、海外でも香や文化を学びながら、日本のかほりを研究・提案している。一人一人の想いや個性に添ってオーダーメイドのフレグランス調香を専門にする他、実際に抽出も行う。様々なジャンルとかほりのコラボレーションや、子どもから高齢者まで幅広く、季節や企画に応じたアロマワークショップを行っている。

2011年 伊勢をイメージしたかほり“杜の響”がプランタン銀座や伊勢おかげ横丁で展示される。

2012年 三重県の母校で150人を対象に特別講演&ワークショップ“調香師のしごと”



「着」 渡邊 由貴（スタイリスト）

1987年 文化服装学院卒業、Y'S ヨージヤマモト入社しパタンナーとして従事

1989年 スタイリスト 小磯雅子氏に師事。アシスタントとなる。

1990年 独立。フリーランスで活動。

1999年 FEMMEに参加。

2006年 独立

MAGAZINE

ELLE JAPON、VOGUE NIPPON、HARPER'S BAZAAR、SPUR、SO-EN、HI-FASHION、MARIE CLAIRE、FIGARO JAPON、L'OFFICIEL JAPON、SPOON LONDON、VOGUE TAIWAN、VOCE、LUCI、MORE、WALL PAPER RUSSIA等のほか、ARTIST等のスタイリングを手掛ける。

